

プレスリリース

2011.7.6

謹啓 時下ますます皆様ご健勝のこととお慶び申し上げます。

「see saw ギャラリー + カフェ」では、2011年7月18日 [火] -8月20日 [土]、9月13日 [火] -10月15日 [土] の2期にわたり、「ジャンボスズキ×長谷川繁」展を開催いたします。

絵画を真摯に、そして伸びやかに探求し続ける作家らによる二人展です。彼らの作品は、ともにモチーフのデペイズマン的な組み合わせに特色をもちます。デペイズマン的とはいえ、それはショッキングであるよりも気楽でとぼけた味わいをもちますが、これによる画面構成は、彼らの絵描きとしての経験が即時に反映された潔さと、またそれを支える制作上の熟考のうえに成り立つものです。彼らの画面は、当意と沈思の間を行き来する描きの本質をよく示してくれます。

長谷川の作品は、晴れやかな色彩と闊達な筆致が相まり、こちよい抜け感を味あわせますが、観れば観るほど、不穩の一端を感じずにはいられません。巧妙に組み立てられた絵画空間もまた、きわどいバランス、揺動の上に成り立ち、ただならぬ作品の強度に繋がっています。一方、ジャンボスズキの作品には、繊細な筆触が織り上げる襞やテクスチャが自ら形態を生み出しているかのような、生き物めいた感覚がつきまといまいます。どこかで見知っもいるような画中の形態は、現実には繋がれながらも、ダイナミックな造形性へと展開されています。

本展には、長谷川繁、ジャンボスズキの近作、新作のほか、二人の共作による新作ドローイングも発表されます。

今回の展示を是非ご高覧いただき、また周知にご協力賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

長谷川繁 HASEGAWA Shigeru

1963 滋賀県生まれ
 1986 愛知県立芸術大学美術学部絵画科油画専攻卒業
 1988 同 大学院美術研究科修了
 1989-92 デュッセルドルフ芸術アカデミー修了
 1992-94 De Ateliers オランダ・アムステルダム
 1996 帰国 東京に在住
 2003-04 オランダ・アムステルダムに在住 制作
 現在、神奈川県川崎市に在住

■個展

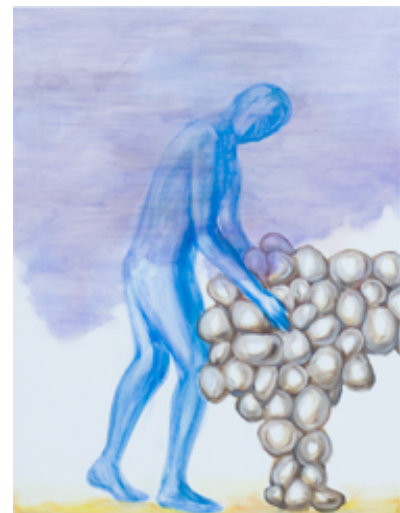
1994 Aki-Ex ギャラリー (東京)
 1996 SCAI THE BATHHOUSE (東京)
 「ワークショップ=エキジビジョン」 山口県立美術館 (山口)
 1997 ON Gallery (大阪)
 1999 MUSEUM HAUS KASUYA (神奈川)
 2002 Gallery MAKI (東京)
 Gallery NAF (名古屋)
 2003 ON Gallery (大阪)
 2005 ギャラリー 東京ユマニテ (東京)
 2006 appel(東京)
 ガレリア フィナルテ (名古屋)
 2007 T&S gallery (東京)
 2008 「ABSTRACT」 void+ (東京)
 ガレリア フィナルテ (名古屋)
 2010 2010 公開制作49 『モチーフ“って何!?”』 府中市美術館 (東京)
 ガレリア フィナルテ (名古屋)

■主なグループ展

1996 「TAMA VIVANT`96」 多摩美術大学 (東京)
 1997 「時分の花」 Gallery ART SOKO (東京)
 1998 「VOCA`98」 上野の森美術館 (東京)
 「MORPHE`98」 相賀小学校跡地 (三重)
 2003 「絵画=連立と単立」 カスヤの森現代美術館 (神奈川)
 「ZONE-不穏な時代の透視者たち」 府中市美術館 (東京)
 2005 「11th インド トリエンナーレ」 (インド デリー)
 「人工夢」 名古屋市民ギャラリー矢田 (名古屋)
 2006 「LVRFI」 Studio ONO (神奈川)
 2007 「アートムーブ2007岩国」 シンフォニア岩国 (山口)
 2008 「LVRFI2」 T&S gallery (東京)
 「drawings - 考える手」 名古屋市民ギャラリー矢田 (名古屋)
 「絵画=連立と単立 2」 カスヤの森現代美術館 (神奈川)
 2009 第1回所沢ビエンナーレ美術展「引込線」 西部鉄道旧所沢車両工場 (埼玉)
 「放課後のはらっぱ」 檀田伸也とその教え子たち 愛知県美術館 (名古屋)
 2010 「絵画の庭」 国立国際美術館 (大阪)
 「虎、虎、虎」 Galerie Clemens Thimmme (ドイツ、カールスルーエ)
 2011 Deep Dig Dug - Prisma Maximilians Forum (ミュンヘン、ドイツ)
 「ジャンボスズキx長谷川繁」 See Saw Gallery (名古屋)
 「呼びとめられたものの光」 名古屋ポストン美術館 (名古屋) - 予定

■所蔵

愛知県立芸術大学、山口県立美術館、府中市美術館、国立国際美術館



上段より

「タイトルなし」 綿布に油彩 53.5 x 45.5cm 2008

「タイトルなし」 綿布に油彩 80.5 x 60.5cm 2010

「タイトルなし」 綿布に油彩 227 x 182cm 2009

ジャンボスズキ JUNBO SUZUKI

1980 東京都に生まれる
2007 名古屋造形大学美術学科卒業

■個展

2011 「Mille Lacs Lake」 LOOP HOLE (東京)

■グループ展

2005 「百花繚乱」 BOICE PLANNING (神奈川)
2007 「アウトレンジ 2007」 文房堂ギャラリー (東京)
2008 「DRAWING」 TIME&STYLE MIDTOWN (東京)
「VOCA展 2008」 上野の森美術館 (東京)
「生まれつつある現在 2008 -5人の作家による-」
文房堂ギャラリー (東京)
「ARTman」 豊田市美術館 (愛知)
「THE NEXT」 Gallery Stump Kamakura (神奈川)
「99人展」 名古屋市民ギャラリー矢田 (愛知)
2009 「名古屋造形同窓会40周年記念展」 名古屋市民ギャラリー矢田 (愛知)
「echo」 文房堂ギャラリー (東京)
「アテンプト2 / Attempt」 カスヤの森現代美術館 (神奈川)
2010 「ショコラ・デル・トロ・フチュウ」 LOOP HOLE (東京)
「node vol.1」 東京造形大学内 学生運営gallery node (東京)
「群馬青年ビエンナーレ 2010」 群馬県立近代美術館 (群馬)
「千代かИван」 現代HEIGHTS (東京)
「LOVE CALL」 KICHIO GARAGE (神奈川)
TDW-ART ジャラパゴス展 (東京)
2011 「Art in an Office 印象派・近代日本画から現代絵画まで」
豊田市美術館 (愛知)
「Art for Tomorrow」 tokyo wonder site shibuya (東京)

■その他

2008 横浜アート&ホームコレクション (神奈川)
2010 アート天国「虎の巻」2010 (東京)



上段より

「樹氷」 「モーニングセット」 「祝祭と選定」

お問い合わせ

see saw ギャラリー + カフェ

名古屋市瑞穂区密柑山町2-29

052-833-5831